

# 進路指導部便り

令和8年5月22日  
第2号  
東京都立七生特別支援学校長  
黒澤 一慶

5月に入り、高3の現場実習が始まりました。3年生は、1年次から数か所の事業所での実習を積み重ね、自分に合う事業所を探し、その中で現時点でのベストな事業所で実習を行っています。

さて、現場実習にあたり、保護者及び福祉園職員の皆様には、事前面談や評価会に同席し、御家庭や寮での様子、志望動機などをお話いただく場合があります。小学部や中学部の保護者の皆様も、高等部での学習や取組みをイメージしていただけますようお願いいたします。進路について気になることがございましたら、ぜひ進路個別相談なども御活用ください。

## 過去3年間の進路状況について

	卒業生数 (福祉園生)	企業	生活介護 施設入所	B型	A型 就労移行	自立訓練	未定 その他
令和5年卒業	29(13)	2(0)	6(3)	14(6)	1(0)	1(0)	5(4)
令和6年卒業	25(9)	4(2)	8(2)	9(3)	0(0)	1(0)	3(2)
令和7年卒業	23(9)	3(0)	7(3)	11(6)	0(0)	1(0)	1(0)

上記は、本校の過去3年間の進路状況です。カッコ内の数字は福祉園生の人数を示しています。

また、令和5年及び令和6年卒業生については、卒業後の変化も含めた数値となり、卒業時の数値と変化をしています。

卒業後の進路先の変化には様々な状況がありますが、就労移行支援や自立訓練を利用したケースについて御紹介します。

福祉サービスの中でも、就労移行支援や自立訓練は、原則として2年間までの利用と決められています。卒業後これらを利用した場合は、利用期間終了後にその先の進路選択をします。学校では「定着支援」を通して状況を確認していきます。その後の進路については、例えば、自立訓練から就労移行支援事業所に通い、その後企業就労する方もいれば、自立訓練から就労継続支援B型事業所へ移行する方もおり、経験を重ねる中でそれぞれの進路を選択しています。

また、卒業時に企業就労したものの離職に至り再就職を目指す場合、就労支援センターのサポートを得ながら取り組む方や、就労移行支援を利用する方もいます。本人自身が課題と向き合いながら、目標に向かって進めるよう、学校も支援機関と連携しながら支援していきたいと考えています。

## 進路個別相談のお知らせ

進路指導主任及び進路専任による、進路個別相談についてお知らせします。お子様の進路に関する悩みごとや相談ごとについて、保護者、七生福祉園職員の方が相談できる機会です。どうぞお気軽にお申し込みください。時間は1回につき40分程度です。次回相談日は6月19日(金)です。

今年度より申込をFormsにさせていただきます。相談を希望される方は、下記QRコードよりお申し込みください。締め切りは6月1日(月)です。



URL : <https://forms.office.com/r/M3n8tpnhNN>